

2/8 総合文化会館

方谷さんはのんべ〜だ?!

食べ物や酒から山田方谷を顕彰する「食べ物で偲ぶ山田方谷先生の人間像」(市職員自主研究活動グループ主催)が開かれ、方谷ファンら約60人が参加しました。

醸造家・渡辺秀造さんが、江戸時代の酒について講演し「方谷さんが長寿だったことから、特に健康に気遣っていたのでは」と紹介。渡辺さん、郷土史家・児玉亨さん、郷土料理研究家・土井富弘さん、シニア野菜ソムリエ・江草聡美さんがパネルディスカッションを行い、方谷の活躍した時代に食を通して触れました。



方谷さんの時代について講演する渡辺さん



食や酒についてのエピソードを紹介

1/18 文化交流館

知っていますか?発達障害のこと

「しょうがい児支援フォーラムすてっぷ♪2013」(市、市自立支援協議会児童部会主催)が行われ、市内外から約150人が参加しました。

「発達障害と共に生きる～本人からのメッセージ～」と題して、発達障害当事者の瑠璃真依子さんとお母さんが講演し、現在までの体験談等を交えながら、発達障害のある子どもの特徴などを説明。「障害も一つの個性にとらえ、一人一人が輝ける、そんな世の中になってほしい」と思いを伝えました。



写真を交え体験談等を講演



講演する瑠璃真依子さんとお母さん



1/30 総合文化会館

安心安全に暮らせる社会を



ユーモアたっぷりの寸劇

「高梁市婦人大会」(市教委、市婦人協議会主催)が開かれ、約120人が参加。子育てについての講演会や悪徳商法を防ぐ寸劇が行われました。

山陽学園短期大学准教授の荒島礼子さんが「全ての人の子育てに関心を持つような社会を」と講演。「劇団やたか」は、クーリングオフ制度や振り込め詐欺を事前に防止する内容を楽しく演じ、参加者を引きつけていました。

2/5 総合文化会館

食べる力は生きる力



講演する柳井玲子さん

「まるごと食育講座」(市、教育委員会主催)が開催され、市民ら約50人が参加しました。

くらしき作陽大学食文化学部栄養学科准教授の柳井玲子さんが「心とからだを育てる食事」と題して講演し、「食は私たちの心とからだを育む基本である」と述べ、参加者は食の重要性について知識を深めていました。

1/26 岡山市

みんなで心をつなぐ



高梁市選抜チームの皆さん

ジュニアの発掘や育成を狙いに、県内各市町村が対抗形式で競う「第3回晴れの国岡山駅伝」(岡山陸上競技協会主催)が開催されました。

岡山市の旭川・百間川ランニングコース(9区間42.195キロ)を舞台に、20市町25チームが参加し「郷土への思い、誇り」をたすきに込めて力走しました。高梁市から選抜チーム(1チーム)が出場し、12位の成績を収めました。

2/4 市役所

青少年の健全育成のために



目録を手渡す中村浩日・中村建設代表取締役(左)

中村建設株式会社から、会社設立50周年記念事業として、1000万円が市に寄付されました。昭和63年から毎年寄付を受けており、総額で4500万円になりました。

この寄付金は、青少年健全育成基金として積み立てられ、青少年の健全育成に貢献している団体・個人への表彰事業に使われています。これまでに92団体、6個人が表彰されています。

▼思いがけない大雪でびっくりしました。子どものころは、うれしかった雪も、大人になれば厄介なものです。その日、方谷さんのシンポジウムに参加しました。藩政改革で有名な方谷さんですが、食べ物や酒という、別の観点から検証する興味深い内容でした。広報紙の作成も凝り固まらずに、視点を変えて考えることも必要だなど思いました。(KH)

▼取材先で出会う人。情報を提供してくれる人。編集に協力してくれる人。市民の皆さんが安全で安心して、そして穏やかに暮らすため、多くの人が広報紙発行まで協力をしてくれています。限りある紙面の中ですが、単に情報だけを伝えるのではなく、協力してくれる人たちの思いも伝わる広報紙にしたいければと思っています。(KY)

▼14ページ(行政放送)でもお知らせしていますが、高梁市行政チャンネルは、4月から吉備ケーブルテレビのデジタル121チャンネルにお引越しします。今後も市民の皆さんに分かりやすくお伝えしていきますので、アイデアやご意見・ご要望もお待ちしております。(AO)



編集後記